

企業会計原則

「企業会計原則」をご存知のことと思いますが、確認してみます。

企業会計原則は、法人としての企業の会計処理原則を定めたもので、
企業の経営活動を性格に把握し、記録化し、公表していくための基本
となる考えを示したものです。

同時に、経理に携わる者の心得を示したものであるといえます。

真実な報告、いつわりのない報告をすること（真実性の原則）、正しい
手順でしっかりとした書類を作成すること（正規の簿記の原則）、公私
混同せず（資本取引・損益取引区分の原則）、常に明瞭であり（明瞭性
の原則）、初心を貫徹し（継続性の原則）、明日に備えて健全な体力を
保ち（安全性の原則）、誰とでも1つの信念のもと変わりなく接し（単一
性の原則）ていくこと、経理担当者の心得の一般原則です。